

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 白内障に対する手術治療の予後

### 研究の目的

白内障に対する手術は、小切開による超音波水晶体乳化吸引・眼内レンズ挿入術が主流で、広く普及していますが、難治例といわれる手術が難しい症例や全身疾患があり開業医での手術が難しいと判断された症例など特殊な場合には、当院での手術を勧められることがあります。そのような特殊な状況下で手術が行われる白内障手術の予後を振り返って評価することによって、今後の難治例などに対する対応策などや視力予後の改善が得られる可能性があり、この点についてなど調査することを目的とします。

研究実施期間： 2023年 7月 1日～2028年 12月 31日

対象となる方： 2012年 1月 1日から 2028年 9月 30日の期間に、弘前大学医学部附属病院眼科において、手術治療についての同意が得られ、実際に白内障手術をおこなった症例などを対象とします。

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、全身疾患、眼所見、術式や合併症、視力などの予後について標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、当科で手術をするに至った背景や、難治例である場合には術中及び術後合併症の発生率が通常の手術時よりも高いのかという点、術後の経過などに特徴的な傾向があるのかという点などを明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	眼科・鈴木幸彦 電話番号 0172-39-5274/mail: yukihiko@hirosaki-u.ac.jp
-------	---